

資料 2

令和4年2月17日開催

市長定例記者会見資料

令和4年度に取り組む主な事業について

－ 政策分野 －

1. 快適さを支える生活基盤の向上

2. 健康で生きがいを持てる暮らしの充実

3. 交通拠点性を生かした都市活力の向上

4. 子育てと子どもの成長を支える環境の充実

5. 市民力・地域力の活性化

6. 行政経営



1. 快適さを支える生活基盤の向上

～快適に過ごせるまちへ～

- 中心的都市拠点の求心力向上や地域公共交通の充実による、コンパクト・プラス・ネットワークの都市づくりの推進
- 南海トラフ地震等の発生に備えた防災・減災対策や、鈴鹿川等源流域の保全・継承への取り組みの推進 などにより、利便性が高く、自然や歴史文化が調和したまちを目指す

亀山駅周辺整備事業（7億6,000万円）

JR亀山駅周辺の再生に向け、市街地再開発組合による再開発ビル「Kitto terrace（キットテラス）」の建設や駅前広場・都市計画道路の整備を支援するとともに、周辺の駐輪場の整備を行います。



住宅取得支援事業

（500万円）

居住誘導区域内における戸建住宅の取得を支援し、既成市街地の活性化や子育て世代の定住促進を図ります。



地域生活交通再編事業

（1億3,950万円）

高齢化の進展に伴い、自立した移動手段を持たない人が増加する中、コミュニティバスや乗合タクシー「のりかめさん」等を運行し、地域の公共交通アクセスを確保します。



公園施設長寿命化事業（2,400万円）

亀山公園や西野公園の遊具を更新し、利用者の利便性と安全性の向上を図ります。



地震対策・木造住宅補強事業

（3,650万円）

旧建築基準法適用の木造住宅の無料耐震診断を実施するとともに、耐震性の低い木造住宅の耐震補強又は除却に対する支援を行い、地震による人的被害の低減を図ります。

ごみ溶融処理施設大規模整備事業

（1億4,750万円）

稼働から長期間が経過するごみ溶融処理施設の延命化を図るため、長寿命化計画の改訂や、主要設備を更新します。



みえ森と緑の県民税市町交付金事業

（632万円）

亀山の木材とふれあう機会を創出するとともに、鈴鹿川等源流の森林づくり協議会の活動を中心に、源流域を守り地域への愛着を醸成する取り組みを進めます。

森林経営管理事業（5,000万円）

森林環境譲与税を活用し、森林所有者への意向調査や森林境界の明確化、森林整備を行い、適正な森林管理を進めます。



伝統的建造物群保存修理修景事業

（4,000万円）

関宿伝統的建造物群保存地区の老朽化した伝統的建造物の修理・修景を進め、歴史的景観を保存整備します。





2. 健康で生きがいを持てる暮らしの充実

～心と体の豊かさを感じられるまちへ～

- 新型コロナウイルスワクチン接種の着実な実施や各種検診等を通じた、市民の健康保持・増進の促進
- 福祉課題に対する支援体制の充実強化や、新図書館の開館による学びの場の充実 などにより、心身ともに健康で生きがいを持ちながら充実した生涯を過ごせるまちを目指す

市民へのワクチン接種（予防衛生事業） （1億3,240万円）

国が進める新型コロナウイルスワクチン接種について、本市における接種体制を確保し、着実な実施を図ります。



がん検診推進事業（9,490万円）

胃がん・肺がん・大腸がんや、乳がん・子宮がん等の受診に必要な検診費用の補助を行い、がんの早期発見・早期治療につなげ、市民の健康保持・増進を図ります。

また、中学3年生の希望者を対象にピロリ菌尿検査を実施し、胃がん予防を図ります。



特定健康診査・特定保健指導事業 （3,379万円）

国保被保険者の特定健康診査・特定保健指導への積極的な受診勧奨の実施や、受診費用の無料化を行うことで、受診率の向上と健康増進を図ります。



地域福祉力向上重層的支援体制整備事業 （2,160万円）

世帯の福祉課題を受け止め、支援につながり続けられる支援体制を構築するとともに、子ども、障がい、高齢、生活困窮といった分野を越えた重層的な支援体制の充実・強化を図ります。



新図書館整備事業（9億2,400万円）

令和5年1月の開館に向けて着実な事業進捗を図り、新図書館整備を進めるとともに、図書館フォーラム等を開催し、開館に向けての機運を高めます。



西野公園庭球場等の改修 （運動施設等管理費）（3,000万円）

経年劣化が進む西野公園庭球場等の人口芝の改修を行い、快適な施設環境を確保します。





3. 交通拠点性を生かした都市活力の向上

～活力のあるまちへ～

- 本市での企業立地や創業促進による産業の活性化に向けた取り組みの推進
- 亀山7座を活用したグリーンツーリズムの展開や、リニア市内停車駅の誘致活動や可能性調査の実施 などにより、広域的な連携・交流と、活発な産業が展開されるまちを目指す

産業振興奨励事業 (4,095万円)

亀山市産業振興条例に基づき、市内において事業所の新設・増設を行った事業者に対して奨励金を交付し、多様な産業集積を図ります。



創業等支援事業 (570万円)

創業セミナーの開催や空き店舗活用支援により、創業を志す若者や女性等を応援し、にぎわいのある商業地域の形成を進めます。



林業生産活動支援事業 (1,160万円)

林業事業者による経営計画の作成や利用間伐等を支援し、林業経営の安定化を図ります。



亀山7座トレイル整備・活用推進事業 (350万円)

亀山7座を活用したトレッキングイベントの開催等を通じて、鈴鹿川等源流域における自然のすばらしさを発信します。



リニア中央新幹線整備促進事業 (1,073万円)

リニア中央新幹線の市内停車駅の実現に向け、官民一体となった誘致活動を展開するとともに、令和3年度に引き続き、リニア駅を生かしたまちづくりに関する可能性調査を行います。

リニア中央新幹線亀山駅整備基金積立事業 (5,000万円)

リニア中央新幹線の市内停車駅の駅周辺施設等の整備に充てる財源を確保するため、「リニア中央新幹線亀山駅整備基金」を計画的に積み立てます。





4. 子育てと子どもの成長を支える環境の充実

～豊かな子育てができるまちへ～

- 少人数教育やG I G Aスクール構想など、国が進める教育改革への的確な対応
- 少子化の進行や保育需要の拡大等が進む中、切れ目のない子育て支援や保育等の受け皿の拡大 などにより、安心して子どもを産み育てられる豊かな子育てができるまちを目指す

少人数教育推進事業 (2,640万円)

少人数教育推進教員を配置し、過密学級(1学級35人以上)の解消を図ることで、小中学校におけるきめ細やかな指導に取り組みます。



G I G Aスクール構想推進事業 (5,470万円)

国が実現を目指すG I G Aスクール構想を踏まえ、タブレット1人1台端末などの情報教育基盤を活用し、情報教育を推進します。



福祉医療費助成事業(子ども) (1億9,000万円)

中学生までの医療費無料化や未就学児の窓口無料化を行い、子育て世帯の経済的負担を軽減します。



子育て世代包括支援事業 (7,190万円)

子育て世代包括支援センターを核として、妊娠から幼児期までの切れ目のない支援を行い、安心して妊娠・出産・子育てができる環境を整えます。



和田保育園保育室増設事業 (8,380万円)

低年齢児(0～2歳)を中心に恒常的に待機児童の発生が続く中、和田保育園を増設し、保育の受入規模の拡大を図ります。



放課後児童クラブ事業 (2億76万円)

新たに開設される2施設を含む25の放課後児童クラブの運営を支援し、子どもたちが安心して生活できる居場所の充実を図ります。





5. 市民力・地域力の活性化

～つながりと交流のあるまちへ～

■自立した地域まちづくり活動や市民活動の活性化等、「市民力・地域力を磨く」取り組みの展開 などにより
つながりと交流のあるまちを目指す

地域まちづくり協議会支援事業 (2,757万円)

地域予算制度による財政的支援及び地域担当職員の配置等による人的支援などを行い、地域まちづくり協議会による自立した地域まちづくり活動を促進します。



市民活動応援事業 (660万円)

市民活動応援券を発行し、地域まちづくり協議会や市民が活用することで、市民活動の活性化を図り、活力ある地域社会の実現を目指します。



移住交流促進事業 (600万円)

移住体験機会の充実や、定住支援員、移住・交流促進アドバイザーによるきめ細やかな情報提供や相談対応等により、本市への移住を促進します。



6. 行政経営

■行政DXの推進が求められる中、マイナンバーカードの普及や行政手続きのオンライン化など、市民サービスの向上に向けた取り組みを推進

個人番号カード交付事業 (3,085万円)

マイナンバーカードの普及に向け、カード取得に必要な手続きを行うとともに、取得促進に向けた取り組みを進めます。



行政情報システム事業 (住民情報系) (1億380万円)

税・住民記録・国保、福祉関係等を取り扱う住民情報系システムの安定稼働を図るとともに、行政手続きのオンライン化を進め、住民サービスの充実を図ります。



新庁舎整備事業 (480万円)

検討委員会を通じて、新庁舎整備に関する具体的な計画となる「新庁舎整備基本計画」の策定に取り組みます。

